議事録

1 概要

| 1 1/10/54 | T |
|------------|--|
| 会議名 | 令和5年度 第3回児玉郡市障害者自立支援協議会 全体会議・運営会議・相談支援部会・就労支援部会 |
| 事務局 | 本庄市、美里町、神川町、上里町 |
| 開催日時 | 令和6年2月2日(金) 10時00分~11時40分 |
| 開催場所 | 上里町役場 4階大会議室 |
| | 出席 11人 |
| 出委員席 | 欠席 7人 |
| 者その他 | 3人 運営会議長・相談支援部会長・就労支援部会長 |
| 事務局 | 9人 (美里町2人・本庄市2人・神川町2人・上里町3人) |
| 配布資料(事前配布) | ・令和5年度第3回児玉郡市障害者自立支援協議会次第 ・児玉郡市障害者自立支援協議会委員名簿 ・令和5年度 児玉郡市障害者自立支援協議会資料(資料1~4-2) ・児玉郡市障害者基幹相談支援センター You&I ほみか パンフレット |
| 会議次第 | 開会 あいさつ 報告事項 (1) 児玉郡市基幹相談支援センター開設について (2) 令和5年度活動報告について (3) 令和6年度活動計画(案)について (4) 放課後等デイサービス事業所連絡会議・子ども部会について (5) ふくしマップ2024について (6) その他 4. 閉会 |

2 審議経過

1. 開会

1. 開会

- ①資料確認
- ②欠席者報告
- ③会議成立の報告

2. 挨拶

2. あいさつ (協議会長)

- ①令和5年11月より埼玉県パーキングパーミット制度運用開始となった。
- ②令和6年4月より障害者差別解消法改正が施行される。互いに情報交換をしていければよい。
- ③基幹相談支援センターが開設された事は地域として有難い。地域での連絡を密に 取って盛り上げていきたい。

報告事項について

3. 報告事項について

事務局 基幹相談支援セ ンター

- (1) 児玉郡市基幹相談支援センター開設について
 - ・事務局より開設までの経緯を説明。
 - ・基幹相談支援センターほみかより開設のあいさつと今後の方向性について説明。
- (2) 令和5年度活動報告について
- (3) 令和6年度活動計画(案) について

事務局

■令和5年度児玉郡市障害者自立支援協議会活動の全体像の報告(資料1)

- ・地域の福祉資源等の把握及び情報の発信に関すること
- ・課題の抽出と対応策の検討
- ・地域の関係機関のネットワーク構築と相談支援体制の充実と強化に関すること

運営会議長

■令和5年度の運営会議の活動報告および6年度の活動計画案について(資料2)

- ・地域の福祉資源等の把握及び情報の発信に関すること
- ・課題の抽出と対応策の検討
- ・地域の関係機関のネットワーク構築と相談支援体制の充実と強化に関すること

相談支援部会長

- ■令和5年度の相談支援部会の活動報告および6年度の活動計画案について(資料3)
- ・地域の福祉資源等の把握及び情報の発信に関すること
- ・課題の抽出と対応策の検討
- ・地域の関係機関のネットワーク構築と相談支援体制の充実と強化に関すること
- ・困難事例への支援のあり方に関する協議及び調整に関すること

就労支援部会長

■令和5年度の就労支援部会の活動報告および6年度の活動計画案について(資料4-1、資料4-2)

- ・地域の福祉資源など資源の把握及び情報の発信に関すること
- ・課題の抽出と対応策の検討
- ・地域の関係機関のネットワーク構築と相談支援体制の充実と強化に関すること
- ・困難事例への支援のあり方に関する協議及び調整に関すること
- ・児玉郡市内の外出支援(交通手段)について取り纏めた資料説明

【質疑応答】

委員

(質問)

就労支援部会の説明内で出ている障害者雇用代行サービスとは何か。

就労支援部会長

(回答)

民間の事業者(コーディネーター)が企業と障害者の間に入り、企業の障害雇用率の確保を代行するビジネスであることを説明する。児玉郡市内では現時点でそのような事業所は確認できていない。

副会長

(意見)

地域での精神科医療機関の体制に変化が生じている。自立支援協議会内でも危機感 を共有していきたい。

副会長

(意見)

「複数の相談支援事業所による協働体制の確保に関する取り組み」について報酬上のメリットや助け合いができる体制作りができるのであれば前向きに進めていければよい。

事務局

(説明)

機能強化型支援体制について郡市内特定相談支援事業所向けに令和6年2月15日に基幹相談支援センターほみかより説明会を開催予定。

委員

(意見)

就労支援部会から説明のあった外出支援の資料(資料4-2)について有効な情報として利用していきたい。外出支援について課題が多くある。有効的に使えるようにしていければよい。

委員

(質問)

相談部会の説明であった「日中一時支援事業の活用」について詳しく知りたい。

事務局

事務局

(回答)

生活介護や就労継続支援等の障害福祉サービス終了後の15時~18時の空白の時間について心配する声が挙がっている。郡市内の事業所へ日中一時支援を新たに実施することが可能かアンケート調査を実施したところ、複数の障害福祉サービス事業所及び児童通所支援事業所から実施できる可能性があると回答があった。自立支援協議会で協議を重ねていくことを説明する。

(4) 放課後等デイサービス事業所連絡会議・子ども部会について

- ・令和5年度中に「放課後等デイサービス連絡会議」を2回開催。
- ・会議内で子ども部会の必要性について意見が出たことを説明。
- ・ 令和 6 年度中に子ども部会設立に向けて検討していくことを説明し承認を得る。

(5) ふくしマップ2024について

現在の作成に係る進捗状況について説明。

二次元コード、ホームページの有効活用をして発行部数の削減を予定していること を説明する。

(6) その他

事務局

事務局

(説明)

基幹相談支援センター開設、こども部会設置予定に伴い、自立支援協議会の設置要綱の見直しを進めていくことを説明し承認を得る。詳細については決定後に報告をする旨を説明。

委員

(意見)

各市町での障害者福祉計画・障害児福祉計画の作成状況を説明。

会長

(意見)

地域での福祉に係る人材確保が必要となる。近隣の福祉大学生等へ就職説明会等を 開催していければ人材確保に繋がるのではないだろうか。

4. 閉会 4. 閉会(副会長)

「基幹相談支援センターほみか」の設置については、今回の自立支援協議会の大きなトピックである。地域の実情把握や事業所間での関係性づくりをしていただく期間であると思う。皆様に協力をしていただき盛り上げていけたらと思う。